



高性能特殊ねじ継手付きマルテンサイト系ステンレス油井用鋼管「HP13CR」,「UHP15CR」,「JFEBEAR」,「Clear-Run™

### 3. 「JFEBEAR」

油井管ねじ継手に要求される性能の高度化の背景には、水平掘りなどでの実際にねじ継手にかかる負荷の増加に加え、高温高圧井や深海井開発におけるシール性能に対する安全率の厳格化があげられる。このような環境に適用するためには、<sup>1)</sup>に代表される厳しいねじ継手評価試験に合格することが求められることも多い。

、 スチールでは、これらの市場の要求を満足するため、<sup>2)</sup>を開発した。その設計の考え方、性能評価の考え方などは、文献<sup>3)</sup>を参照されたい。

現在、種々のねじ承認試験を行うとともに、生産量を伸ばしてきている。

### 4. 「Clear-Run™」

系油井管ねじ継手は、締め付け締め戻しを行う際、<sup>1)</sup>ゴーリングと呼ばれるかじり性が発生が要求される。角宸二資銜) 飢 空社二じ申 嬰子擲 尸“ 鳶 i 0 胃験においても、

<sup>2)</sup>と呼ばれエシゴを導入した。<sup>3)</sup>

れた耐ゴーリング性ほ加え、次のようà景

現在、最も厳しいといわれるノルウェー